

2021年6月11日

各位

アストモスエネルギー株式会社

世界初のカーボンニュートラル LPG の購入について

アストモスエネルギー株式会社(本社:東京都千代田区 社長:小笠原 剛、以下「当社」)は、Shell International Eastern Trading Company(以下、Shell)より、カーボンニュートラル LPG の購入に関する契約を締結しました(注1)。この VLGC 規模でのカーボンニュートラル LPG の購入は世界初の試みとみられています。

本契約は、LPG の生産から消費(燃焼)までの、輸送を含めた全てのバリューチェーンにおいて発生する温室効果ガスを、Shell が世界で行っている環境保全プロジェクトから得られたカーボンクレジットによって相殺(オフセット)した LPG を購入するものです(注2)。これらの環境保全プロジェクトは、土壌の保護、利用方法の改善、あるいは修復などを通じて、大気中の酸素を増やし、二酸化炭素を吸収します。本契約で使用されるカーボンクレジットは、信頼性の高い第三者検証機関により二酸化炭素の排出の回避あるいは除去を認証されております。

当社はこのカーボンニュートラル LPG を自社船で積み、本邦輸入基地での受け入れを予定しております。

Shell の Emily Chin 氏 (General Manager for Natural Gas Liquids Trading) は、以下のようにコメントをしています。

「低炭素エネルギー社会への移行には様々な解決策が必要です。温室効果ガスの排出を回避・削減する方法が大きく発展してゆくなかで、質の高い自然由来のカーボンクレジットを使用して温室効果ガス排出をオフセットしていくことは、特に削減が難しい分野において、速やかに実現可能な解決策となります。アストモスエネルギーに初めてカーボンニュートラル LPG を供給する契約ができたことを大変光栄に思います。」

当社常務取締役 荒木 徹(国際事業本部 本部長)は、以下のようにコメントをしています。

「当社は、LPG 業界の脱炭素化を先導し、日本の CO2 ネット・ゼロ社会への移行・実現へ貢献して参ります。」

(注1) カーボンニュートラルの定義は、続きの段落のとおり、製品のライフサイクル全体から発生する温室効果ガスを、承認されたカーボンクレジットによりオフセットしたものととなります。

(注2) DEFRA (イギリス環境・食料・農村地域省) の発表する 2020 年温室効果ガス変換係数をもとに算出されています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

人事総務部 進藤 電話:050-3816-0700

e-mail: hrinfo-dep@astomos.com

URL:<http://www.astomos.jp>